

本が読める日常を大切に。来年がいい年であるよう、あなたの内面を磨く素敵なお本に出会いに来てください。

# 図書館だより

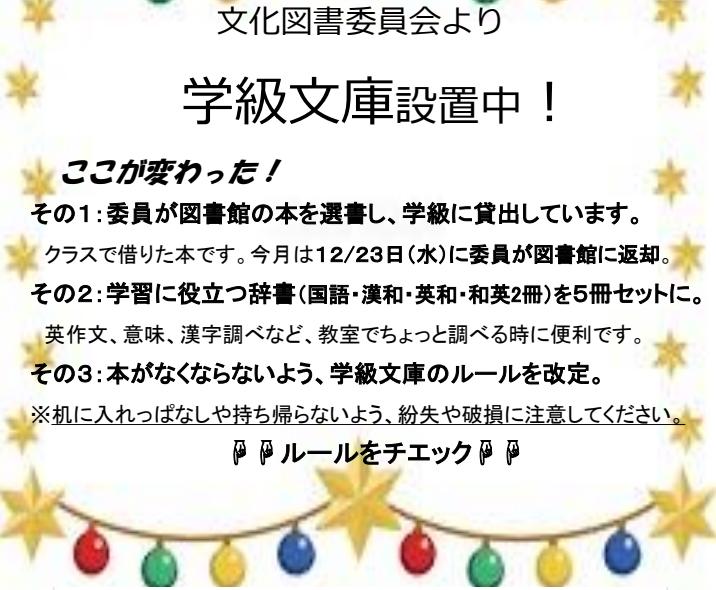
令和2年12月号 京都市立北野中学校 図書館

学校司書 坪井 真穂

## 図書館からお知らせ

冬休み前の特別貸出について  
貸出期間…12/8（火）～12/18（金）  
※ただし、通常の休みの開館は15日（火）まで  
16日（水）～18日（金）は放課後のみ貸出OK  
・貸出冊数5冊まで 返却日1月5日（火）  
※年始は1/6～開館

返却期限を守っていますか？  
通常返却期限は2週間です。期限を過ぎる前に借りた本は返すようにして下さい。借りる際、返却日を確認することもお忘れなく。読み切れない場合は、延長（一旦返して再貸出）もできます。延滞者にならないよう、ルールを守ってご利用ください。



## 12月は人権月間



1948年、国連で「世界人権宣言」が採択された日が12月10日。

この日を「人権デー」とし、世界中で

「Human Rights」（人が人として当たり前に生きられる権利）を  
みんなが考える日にしました。

北野中図書館でも「人権コーナー」を作りました。テーマは・・・

コロナ禍の今だからこそ・・・  
「あなたも大切。私も大切。」

「自分らしく生きるってどういうこと？」 「性の多様性って何？」

「LGBTについてちゃんと知ってる？」

そんな「？」が頭に浮かんだら、本を手にとって読んでみてください。



人間図鑑  
みんなのちがい  
間芝勇輔/絵  
いろは出版/編著  
「多様性」を知ることは、思いやりをもつこと。家族、友達、違う国の誰がどのちがいを学べる図鑑です。



教科書新聞でくらべる太平洋戦争  
出版企画開発室/監修  
最悪の人権侵害「戦争」。当時の日本とアメリカ両国の教科書、新聞を比べてみると、国や人、立場が違えば、見え方も感じ方も大きく変わるという事実に気づかされます。「一方的」「独善的」ではなく、「多様的」「民主的」な社会や国であってほしいと心から願う今日この頃です。

12月も新着本が入りました！ここではほんの一部をご紹介。また、先月紹介した先生おススメ本も全冊そろって展示中！ぜひ冬休みに読む本を探しに来てください！貸出中の場合でもカウンターで予約ができます。



危険なビーナス  
東野圭吾/著  
TBS系ドラマ（日曜9時）の原作本。30億の遺産をめぐる「危険」なラブサスペンス。



危険生物超攻略図鑑 今泉忠明/監修  
危険は危険でもこちらは本物の「危険生物」と万が一出くわしたときの対処法、戦い方が載っている本です。



夜に駆ける 双葉社/出版  
小説を音楽にするユニットグループ「YOASOBI」の恋愛ソング4曲の原作小説集です。  
今年ヒットした「夜に駆ける」を聴きながらぜひ読んでみてください。  
YOASOBIワールドに浸れる一冊。

